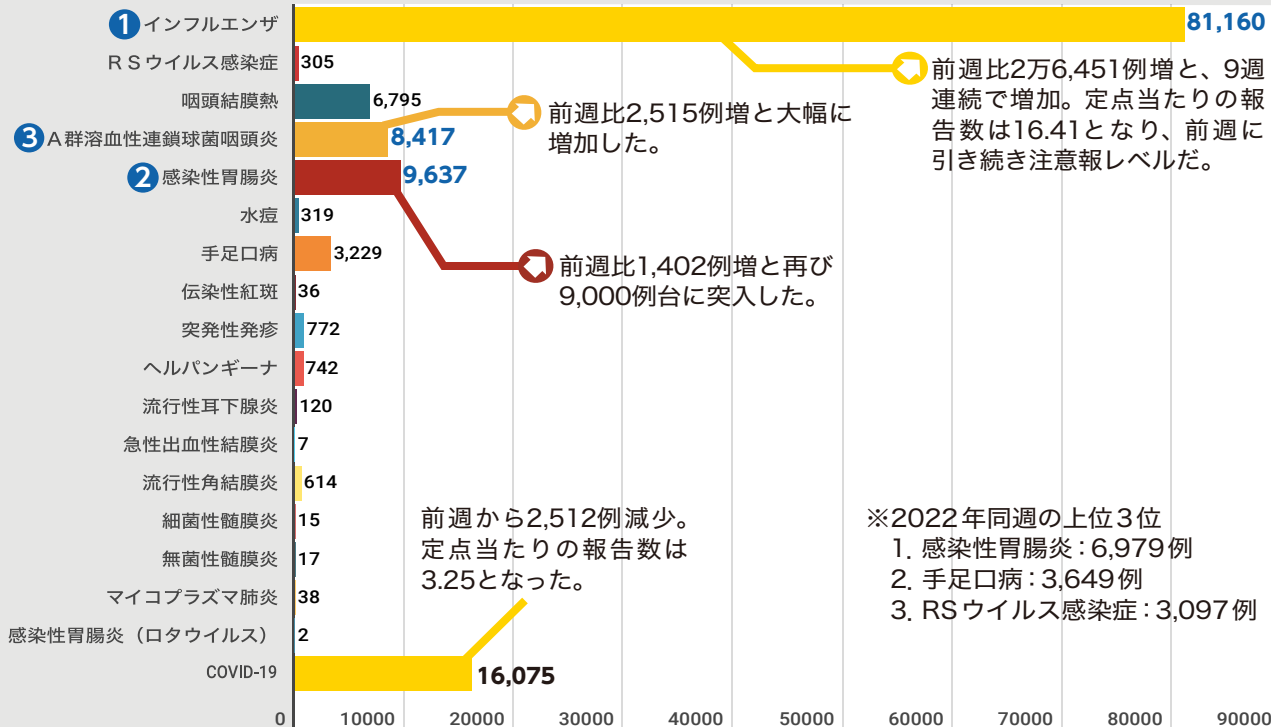


国立感染症研究所が発表する感染症発生動向調査週報「定点把握疾患(週報告)、累積報告数、定点当たり累積報告数、都道府県別」に基づいて、毎週の感染症報告動向をお届けする。

インフル、2万例強の大幅増で8万例台に

丸数字は上位3位



(国立感染症研究所のデータを基に編集部作成)

① インフルエンザ

報告数

- 東京都: 9,044例
- 神奈川県: 8,200例
- 埼玉県: 7,415例

定点当たりの報告数(16.41)

- | | | | |
|---------------|----------------|---------------|----------------|
| 1. 愛媛県: 39.90 | 4. 福島県: 27.09 | 7. 東京都: 21.74 | 10. 山口県: 19.09 |
| 2. 千葉県: 29.39 | 5. 兵庫県: 23.36 | 8. 静岡県: 20.38 | 11. 茨城県: 18.70 |
| 3. 埼玉県: 28.41 | 6. 神奈川県: 22.47 | 9. 大分県: 19.33 | 12. 山梨県: 18.34 |

② 感染性胃腸炎

報告数

- 東京都: 949例
- 埼玉県: 655例
- 神奈川県: 631例

定点当たりの報告数(3.06)

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 香川県: 7.32 | 4. 熊本県: 5.64 | 7. 福岡県: 4.48 | 10. 埼玉県: 3.99 |
| 2. 大分県: 6.50 | 5. 石川県: 4.93 | 8. 山梨県: 4.29 | 11. 群馬県: 3.91 |
| 3. 福井県: 6.40 | 6. 宮崎県: 4.72 | 9. 島根県: 4.17 | 12. 岩手県: 3.85 |

③ A群溶血性連鎖球菌咽頭炎

報告数

- 東京都: 916例
- 埼玉県: 687例
- 大阪府: 653例

定点当たりの報告数(2.67)

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 鳥取県: 7.63 | 4. 福岡県: 4.09 | 7. 山口県: 3.53 | 10. 大阪府: 3.31 |
| 2. 宮崎県: 4.28 | 5. 千葉県: 3.80 | 8. 東京都: 3.51 | 11. 愛媛県: 3.08 |
| 3. 埼玉県: 4.19 | 6. 奈良県: 3.56 | 9. 長崎県: 3.41 | 12. 富山県: 2.90 |

今週の感染症動向

インフルエンザの流行拡大が止まらない。前週から2万6,451例増加し、8万例台に突入した。定点当たり報告数は16.41となり、前週に引き続き注意報レベルだ。都道府県別に見ると、愛媛県が39.90と警報基準値(30.0)を超えており、千葉県が29.39、埼玉県が28.41、福島県が27.09と、3県が25.0を超えて警報レベルに迫っている。この3県を含め、注意報レベルは31都府県となった。全国的な流行といっても過言ではない。

感染性胃腸炎とA群溶血性連鎖球菌咽頭炎はともに増加した。後者の定点当たり報告数は鳥取県が7.63と警報基準値(8.00)に迫っている。

咽頭結膜熱は警報基準値(3.0)を超える地域が沖縄県(6.90)、福岡県(6.33)、奈良県(5.47)、佐賀県(4.00)、大阪府(3.58)、京都府(3.18)、三重県(3.07)の7府県となり、西日本を中心に流行が見られる。